

福島県立医科大学附属病院

リウマチ膠原病内科



右田 清志教授

福島県立医科大学
リウマチ膠原病内科学講座 主任教授
附属病院
リウマチ膠原病内科診療部長

日本における、家族性地中海熱を
はじめとした、自己炎症症候群の
第一人者

リウマチ膠原病内科 指導医



渡辺 浩志

得意分野

臨床補体



小林 浩子

アレルギー



佐藤 秀三

筋炎と自己抗体



浅野 智之

関節エコー

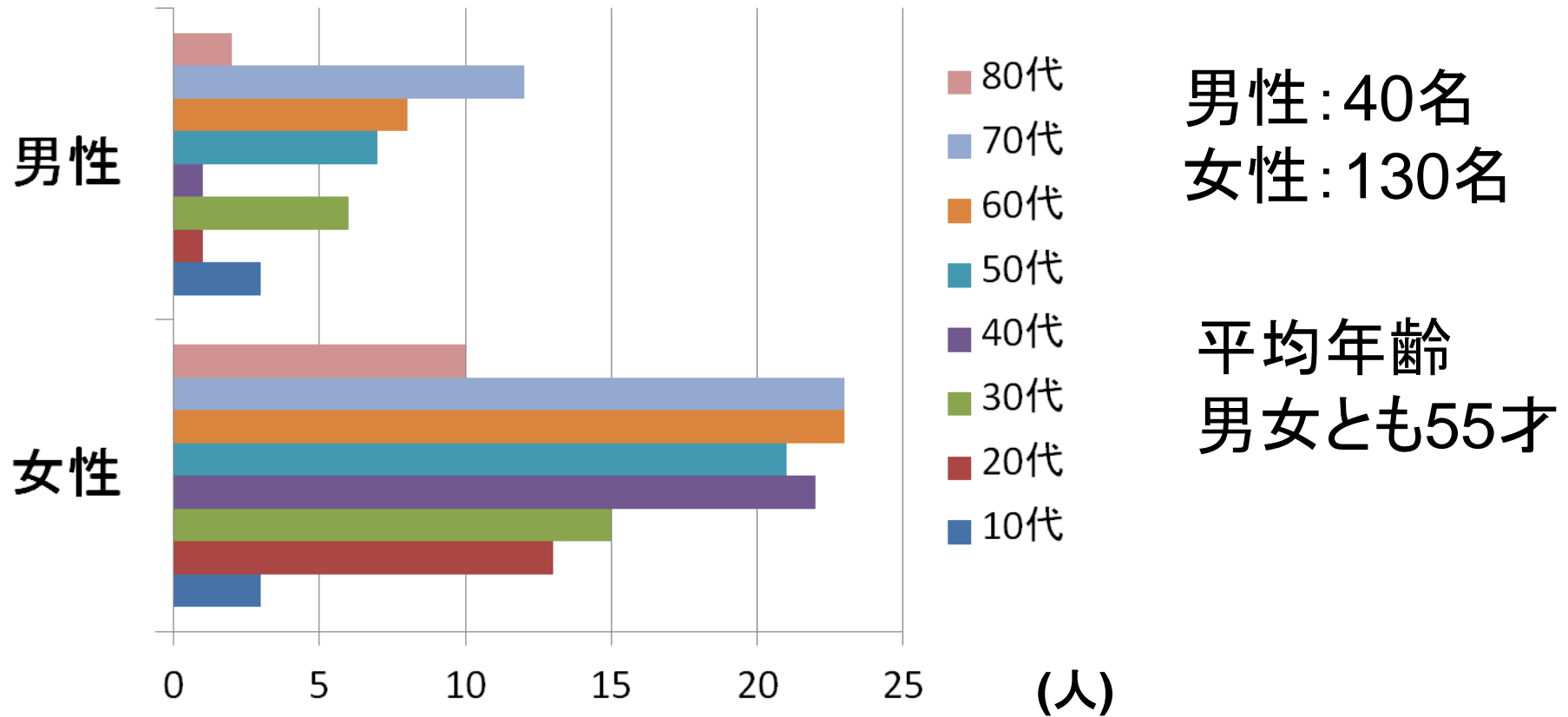
リウマチ膠原病患者数 (医大病院全診療科 過去1年間)

	延入院数 (人)	延外来数 (人)
関節リウマチ	204	895
全身性エリテマトーデス	136	387
強皮症	9	105
多発性筋炎・皮膚筋炎	76	119
血管炎症候群	18	81
シェーグレン症候群	17	278
ベーチェット病	7	133
成人スティル病	13	19

他病院からの紹介患者数 : 170名
(過去1年間)

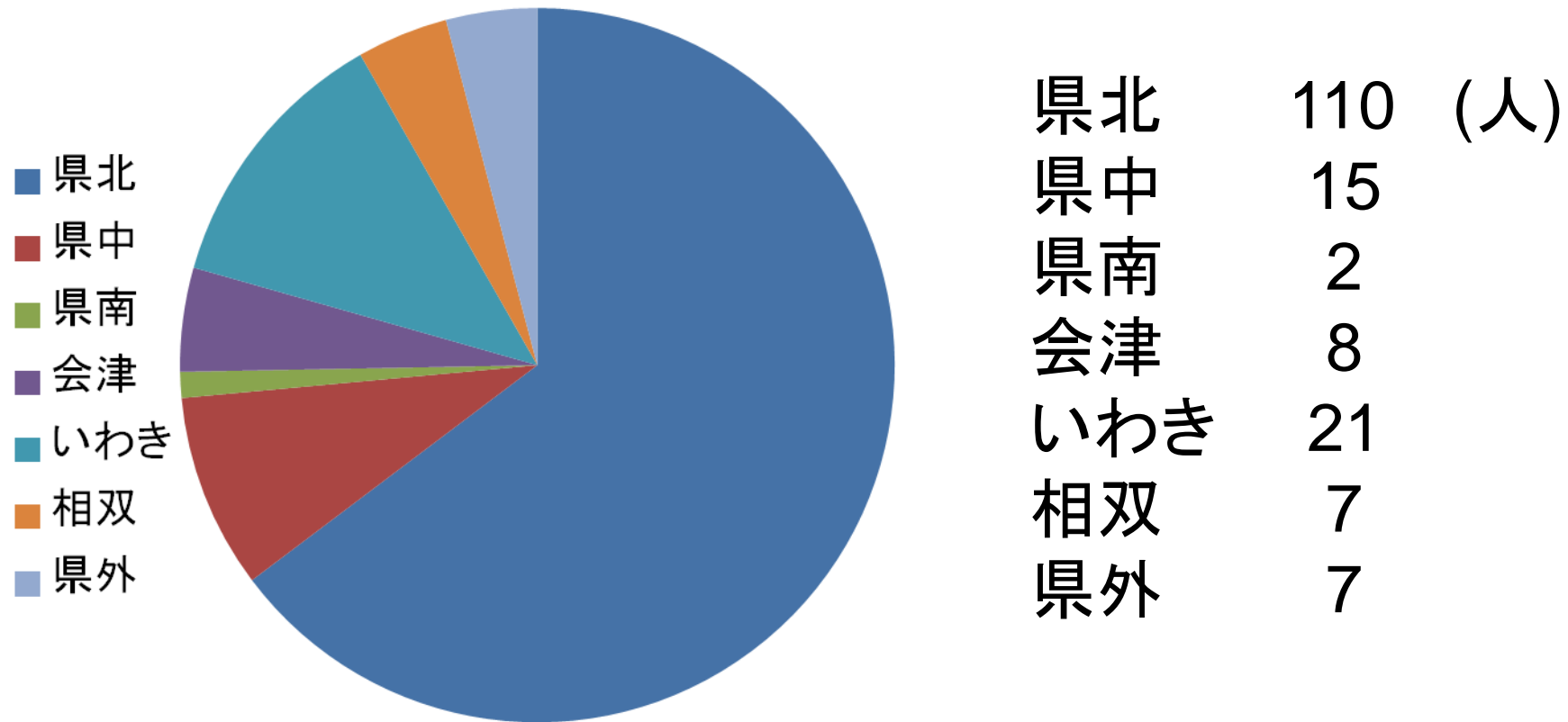
院内の紹介患者数 : 125名
(過去1年間)

紹介患者 男女別・年齢別人数

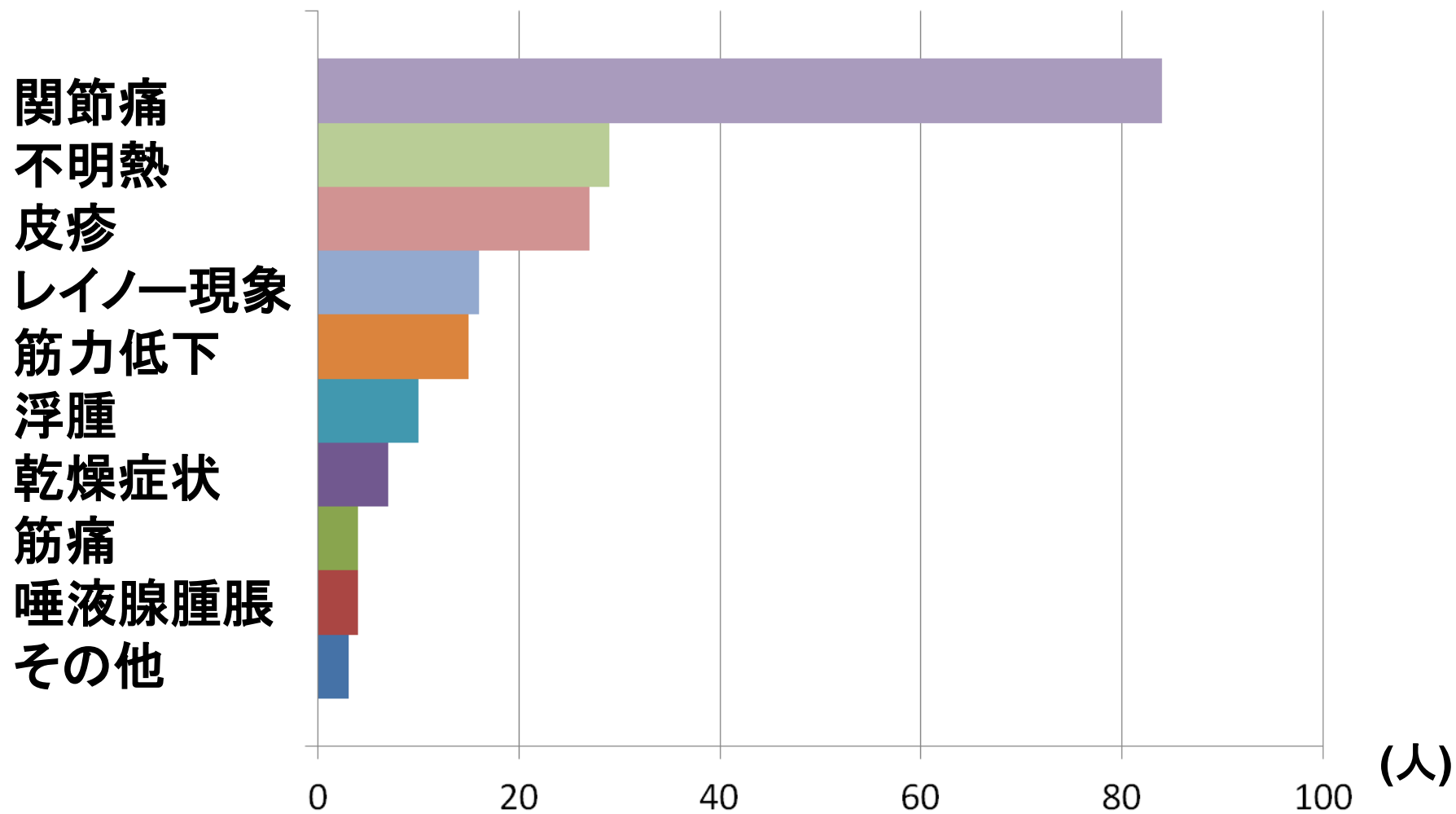


他病院からの紹介患者数 : 170名 (過去1年間)

地域別人数



紹介患者 主訴別人数



紹介患者数170名中125名がリウマチ膠原病

関節リウマチ	44	
全身性エリテマトーデス	13	
強皮症	9	
多発性筋炎・皮膚筋炎	7	
シェーグレン症候群	22	
血管炎症候群	11	
成人スティル病	2	
リウマチ性多発筋痛症	6	
RS3PE症候群	1	
サルコイドーシス	2	
血清反応陰性脊椎関節症	4	
IgG4関連疾患	4	(人)

	膠原病及び類縁疾患	到達レベル	
1	関節症状を主とする膠原病・類縁疾患	1) 関節リウマチ	A
		2) 悪性関節リウマチ, Felty 症候群	C
		3) リウマチ熱	C
		4) 成人 Still 病	B
		5) リウマチ性多発筋痛症	B
		6) 変形性関節症	B
		7) 感染性関節炎(細菌性・ウイルス性など)	C
		8) 結晶性関節炎(痛風・偽痛風)	A
		9) 強直性脊椎炎	C
		10) 反応性関節炎	C
		11) 乾癬性関節炎, 掌蹠膿疱症性関節炎	C
2	全身症状・多臓器症状を主とする膠原病・類縁疾患	1) 全身性エリテマトーデス<SLE>	A
		2) 皮膚筋炎, 多発(性)筋炎	B
		3) 強皮症, CREST症候群	B
		4) オーバーラップ症候群, 混合性結合組織病<MCTD>	B
		5) Sjögren 症候群	B
		6) 抗リン脂質抗体症候群<APS>	C
		7) 血管炎症候群	
		①高安動脈炎<大動脈炎症候群>	B
		②巨細胞性動脈炎<側頭動脈炎>	C
		③結節性多発動脈炎	C
		④顕微鏡的多発血管炎	C
		⑤多発血管炎性肉芽腫症<Wegener肉芽腫症>	C
		⑥好酸球性多発血管炎性肉芽腫症<Churg-Strauss症候群>	C
		⑦クリオグロブリン血管炎	C
		⑧IgA血管炎<Schönlein-Henoch 紫斑病, アナフィラクトイド紫斑病>	C
		⑨Behçet 病	B
		⑩皮膚白血球破砕性血管炎	C
8) アミロイドーシス	C		
9) IgG4関連疾患	C		
10) 線維筋痛症	C		
11) 再発性多発軟骨炎	C		
12) サルコイドーシス	C		

関節リウマチ
 全身性エリテマトーデス
 強皮症
 多発性筋炎・皮膚筋炎
 シェーグレン症候群
 血管炎症候群
 成人スティル病
 リウマチ性多発筋痛症
 RS3PE症候群
 サルコイドーシス
 血清反応陰性脊椎関節症
 IgG4関連疾患

週間予定表

	月	火	水	木	金
午前	朝カンファランス・回診				
	初診外来	再診外来	初診外来	総回診	初診外来
午後	病棟 初期研修医の指導 全体カンファランス	病棟 病棟グループカンファランス	病棟 初期研修医の指導 主治医・看護師カンファランス	病棟 関節エコー 抄読会 症例検討会	病棟 初期研修医の指導 指導医とのカンファランス

福島県における膠原病患者の多くが医大病院にあつまっております。そして、殆どの患者は初発であり、膠原病の鑑別診断および初期治療の過程を詳細に経験することが可能です。

内科系リウマチ専門医・指導医のいる関連研修施設

